

# 11. ならした大きさを考えよう[平均] 単元計画【新しい算数5下 東京書籍】

単元の目標	(1) 平均の意味について理解するとともに、測定した結果の平均を求めることができる。 (2) 概括的に捉えることに着目して、測定した結果を平均する方法や平均から全体量を求める方法を図や式などを用いて表現している。 (3) 平均の意味や、測定した結果を平均する方法を、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①平均の意味や、測定した結果を平均する方法を、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりする。	①概括的に捉えることに着目して、測定した結果を平均する方法や平均から全体量を求める方法を図や式などを用いて表現している。	①平均の意味や、測定した結果を平均する方法を、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりする。

小単元	1	2	3	4	5	6
	平均と求め方			平均の利用	まとめ	単元末テスト
目標	「平均」の意味と求め方について理解する。 (教科書P.18~20)	平均から全体量を求める方法を、平均の意味や図を基にして考え、説明する。 (教科書P.21)	値に0がある場合の平均の求め方や、離散量でも平均は小数で表す場合があることを理解する。 (教科書P.22)	真に近い値を得るために、測定値の平均を求める場合があることを理解する。 いくつかの数値があって、その中にほかと大きく違う値がある場合に、目的によってはその値を除いて平均を求める場合があることを理解する。(教科書P.23~24)	学習内容の定着を確認するとともに、単元の学習を振り返り価値付ける。	

毎時の評価規準 (○指導に生かす評価 ●記録に残す評価 ※①は単元の評価規準を参照)

知識・技能【知】	① ●平均の意味と求め方を理解し、平均を計算で求めることができる。		① ○も含めて平均を求めることや、離散量の場合は平均を小数で表すことがあることを理解している。	① ○測定する対象が持つ真に近い値を知るために、測定値を平均する場合があることを理解している。		① ●単元で学習したことを基に、問題を解決することができる。
思考・判断・表現【思】		① ●平均の意味や数直線に表した数量の関係に着目して、平均から全体量を予測する方法を考え、説明している。			① ●数学的な着眼点と考察の対象を明らかにしながら、単元の学習を整理している。	
主体的に学習に取り組む態度【主】	① ○ならした大きさに興味を持ち、平均を計算で求める方法を考えようとしている。				① ●単元の学習を振り返り、価値付けたり、今後の学習に生かそうとしていたりしている。	

学習の流れ(目安:分)と学習形態(★前時に課した家庭学習との関連、※デジタルドリルの活用 △教科書の問題番号)

家庭学習時間	※A1ドリル(3年3-まとめ)	※A1ドリル(5年12-2)	※A1ドリル(5年11-1)	※A1ドリル(5年11-2)	※共通ドリル(5年12-3、12-6)	※A1ドリル(11-まとめ)
0	①<既習内容の確認> 「ならす」という意味を確認する。	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①《パフォーマンス課題》 第1時で提示された課題を再度把握する。	①CBT単元テスト【知】 (平均)
5	②《パフォーマンス課題》 提示された課題を把握する。	②全体量を予想する方法を考え、説明する。【思】	②0を含む平均の求め方を考える。	②測定には誤差が伴うことを捉え、より正確な値を求める方法を考える。	②《パフォーマンス課題》 今まで掛かった料金を基に、お得に映画を見る方法を判断する。【思・ルーブリック評価】	
10	③棒グラフを使って、凹凸をならした量を求める。	③平均を使うと、全体量を予想できることをまとめる。	③0を含む平均の求め方について話し合う。	③真に近い値を知るため、測定値の平均を求めることをまとめる。		③《パフォーマンス課題》 今まで掛かった料金を基に、お得に映画を見る方法を判断する。【思・ルーブリック評価】
15	④ならした量を計算で求める方法を考える。【主】				④0を含めて考えること、離散量でも小数で表すことがあることをまとめる。	
20		④全体量と平均から個数を求める。			③《パフォーマンス課題》 今まで掛かった料金を基に、お得に映画を見る方法を判断する。【思・ルーブリック評価】	
25	⑤「平均」の意味を知り、平均の求め方をまとめる。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1	⑤適用問題に取り組む。【知】 教科書P.22△4	⑤目的によっては、ほかと大きく違う値を除いて平均を求めることをまとめる。		
30	⑥適用問題に取り組む。【知】 教科書P.20△1	⑥共通ドリル(5年12-5) 教科書P.21△3 ・ステップ2 ・ステップ3	⑥習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1	⑥適用問題に取り組む。【知】 教科書P.24△2	③《パフォーマンス課題》 今まで掛かった料金を基に、お得に映画を見る方法を判断する。【思・ルーブリック評価】	
35	⑦習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1	⑦意味付け<概念形成><活用問題><問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑦共通ドリル(5年12-4)	⑦習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ3		
40	⑧共通ドリル(5年12-1) ・ステップ2		⑧意味付け<概念形成><活用問題><問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑧共通ドリル(5年12-4)	⑧意味付け<概念形成><活用問題><問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	②即時返却された結果を確認し、解説も参考にしながら誤答箇所を直しを行う。 ※A1ドリル(5年おすすめ問題)を家庭学習とする。
45					③<単元の振り返り>【主】	③<振り返り>